



田隈中通信

【学校教育目標】

心豊かで、主体的に学び、たくましく生きる生徒の育成

大牟田市立田隈中学校

R 5 . 1 2 . 1 4 (木)

発行 藤井 清午

第 8 号

【1年の締めくくり】

○ 早いもので間もなく1年の終わりを迎えます。正月は1年の中でも最も大きな節目といえます。今年できたこと、できなかったことをじっくり振り返り、気持ちを新たに新しい1年、そして3学期の目標を設定してほしいと思います。

特に3年生は、年が明けるとすぐに受験を迎える人が多いと思います。受験勉強は進んでいますか。そして、学級・学年は、勉強する雰囲気、勉強を頑張っている人を応援する雰囲気になっていますか。

今まで頑張らないといけない時に頑張れなかったという経験がある人、いざ勉強しようとする集中できないという人、今度の冬休みはそのようなことを言っている余裕はありません。3年間の勉強に取り組む最後のチャンスです。すでに進路の目標は決まったと思います。悔いの残らないよう今回は自分を奮い立たせて頑張ってください。

《勉強に関する故事成語》【螢雪の功(けいせつのこう)】

- 意味…苦勞して勉学に励むこと。また、苦勞して勉学に励み成し遂げた仕事や功績のこと。
- 「螢雪」が苦勞して勉学に励む意味となった由来は、中国の晋の時代の歴史を記した『晋書(車胤伝)』にある次の故事による。

中国の晋の時代、車胤(しゃいん)と孫康(そんこう)という二人の貧しい青年がいた。二人は政府の役人になることを志望していたが、そのためには昼夜必死に勉強しなければならない。しかし、二人の家は、夜勉強するための灯火の油を買うこともできないほど貧しかった。

そこで車胤は、夏の夜に螢を数十匹つかまえてそれを布の袋に入れ、螢の光で本を読んで勉強した。また、孫康は冬の夜に窓辺に雪を積み上げて、窓から入る雪明かりで勉強した。

その後、二人の努力は報われて、共に役人となり出世した。

※ ちなみに、大みそかのNHK紅白歌合戦の最後に歌われる「螢の光」は、このエピソードが歌詞の冒頭に出てきます。

【令和5年度生徒会立会演説会・選挙】

○ 生徒会立会演説会および選挙が12月1日(金)に実施され、生徒会の新しいリーダーが選出されました。

今回の選挙では、会長、副会長、書記が選出されました。この後、各専門委員会の委員長が決まり、3学期始業式から活動がスタートします。現生徒会リーダーは、2学期終業式をもって退任し、後輩へとバトンを渡すこととなります。

新メンバーには、先輩達が築いてきた生徒会のすばらしい伝統を引き継ぎ発展させ、田隈中最後の年を締めたいと思います。新生徒会リーダー達の活躍に期待します。

また、今まで学校行事や生徒会活動等でリーダーシップを取ってくれた現リーダーの皆さん、本当にお疲れ様でした。これまでに得た貴重な経験を今後の生活に活かし、これからも頑張ってください。

【表彰】

英語スピーチコンテスト 課題の部（暗唱）		南筑後地区大会 優秀賞 福岡県大会 優秀賞
中学生選抜バドミントン大会筑後地区予選		中学2年生男子の部 シングルス 3位
青少年武道大会		中学生の部 3位
大石武楽先生追善少年親善剣道大会		団体戦 2位 個人試合中学1年生の部 優勝 個人試合中学2年生の部 準優勝 個人試合中学3年生の部 3位